



次世代のリーダー育成：中高生と交流会

株式会社 ジェニオ

本社：兵庫県神戸市



株式会社ジェニオ
代表取締役
梯 理人さん
かけはし

三好市には、市内外で活躍する起業家が多く、「起業家・創業者の宝庫」といっても過言ではありません。当社では、2019年から市内中学・高校の生徒を対象に、起業家による起業・創業への気づきと理解を深める交流会を実施しています。将来の職業人としてのチャレンジマインドを育成すること、そして起業・創業の社会的ムードを高めて地域を活性化することを目指しています。

初年度は、右も左も分からず、また現場の司会進行や講師紹介も不慣れだったため、関係者の皆さまにはご迷惑をおかけしてしまいました。しかし起業家の皆さまの、起業に至った熱い想いや将来のビジョンをお聞きすることができました。また生徒へのアンケートでは前向きな意見をいただき、この事業を通して自分自身が成長できたと感じています。

受講した生徒にはふと迷ったとき、起業家の皆さまの言葉を思い出し、自分の人生や職業選択などに役立ててもらおう機会になれば、と思います。

三好市と連携して取り組む

その価値は、未来を描く

— 企業のカタチはさまざまに —

2023 地方創生テレワークアワードを受賞

株式会社 ジェニオ

2017年9月、池田町マチの旧政海旅館の一室「吉野八番」を「ジェニオ三好ラボ」として開所しました。それから6年が過ぎた2023年10月30日、「内閣府 2023年度地方創生テレワークアワード（地方創生担当大臣賞）[地域課題解決プロジェクト参画部門]」を受賞しました。サテライトオフィスを基盤として、三好市と連携する地方創生の取り組みが評価されたもので、ポイントは4つあります。

- 1 地域情報アプリ「三好ナビ」開発と、地域連携したアプリ活性化
- 2 プログラミング教室実施など、地域でのIT人材育成
- 3 起業家派遣による地域創業機運の醸成（市内中学校での出前授業）
- 4 *1 eSports イベントなど、地域活性化の取り組み

11月に東京で開催された表彰式では、そんな取り組みを発表しました。まだ取り組みは道半ばですが、今後も更なる発展を目指していきます。

*1 eSports（イースポーツ）／エレクトロニクススポーツの略。電子機器で行う競技などで、コンピューターゲームなどを使った対戦をスポーツとして捉えた名称。

代表取締役社長
米田 卓也 さん



10社目となった株式会社CIの開所式が1月19日、旧政海旅館で行われた

サテライトオフィス、ぞくぞく誕生。

三好市にサテライトオフィスが2社、開設されました

ご存知ですか？サテライトオフィス

サテライトは「衛星」という意味で、サテライトオフィスとは、本社・本部から離れた場所に用意されたオフィススペースのことです。今、三好市にはサテライトオフィスがますますオープンし、現在10社の企業がいきいきと活動しています。

それは、10年前から始まった。
三好市サテライトオフィス
誘致プロジェクト

我が国の地方が抱えている最重要課題、それは「人口減少対策」です。三好市でも、合併した2006年3月の人口は34826人でしたが、2023年12月には22861人と、17年間で約3分の2に減少しました。なかでも大学進学率の上昇や都市部への流出による若い世代の減少は深刻な状況となっています。

そこで三好市では2013年、地元就職希望者や潜在的なUターン希望者の雇用の受皿になることを目的に、クリエイティブな仕事や魅力的な企業を誘致する「三好市サテライトオフィス誘致プロジェクト」を開始。現在、10社が進出し、10年間で地元、Uターン者も含めた新たな雇用を創出しています。

このプロジェクトでは毎年、サテライトオフィス誘致セミナーを東京と大阪で年4回開催し、市の考え方や制度説明のほか、三好市の魅力をアピールしています。また、現地視察研修を年2回開催し、企業経営者実際に三好市を訪れてもらい、進出企業の訪問やオフィスの候補物件視察に加え、ワーキング施設の紹介など、三好市に興味を持ってもらえるよう努めています。

メリットそれぞれ

■ 三好市のメリット ■

雇用の創出、若年者の市外流出阻止、人口減少の緩和、関係・交流人口の増加、空き店舗解消、地域経済への波及

■ 地元企業のメリット ■

進出企業との連携、地域の活性化

■ 進出企業のメリット ■

CSR*1の向上、人材確保、自治体と連携することで信用度アップ、災害時のリスク分散（BCP対策*2）・地元企業との連携、新たな顧客開拓、固定費の削減

*1 CSR / 人口減少対策や雇用の創出など企業が社会に対して貢献すること

*2 BCP / 企業が災害や予期せぬ事態に備え、事業の継続性を確保する計画のこと

三好市
サテライトオフィス
ホームページ
Miyoshi Satellite Office





2024年1月19日開所

株式会社 CI

本社：大阪市北区



「株式会社 CI」は、主に DX を軸としたサービスやツールの開発を行っている会社です。

なぜそのようなサービス開発が必要かという問いに、「*5リモートワークをはじめとした『現実

とオンラインをつなぐため』のサービスを世の中に広く発信していきたい、普及していきたいという思いがあるからです。」と湯尾社長は答えます。

株式会社 CI は 2017 年に設立し、コロナ禍以前から、社員全員がフルリモートワークの働き方を実施しています。日本はこうした多様な働き方への理解・普及が、世界から見るとまだまだ進んでいません。だからこそ、フルリモートワークの働き方を自ら実践し、そこで培ったノウハウと知識^{ナレッジ}をサービス開発に注ぎ込んでいます。「場所にとらわれない働き方・生き方の文化創造と定着」を世の中に示すことが、私たちの目標であり理念だと言います。

「場所にとらわれない働き方が定着すれば、地方での人口減少や若者の流出を防ぐことが可能です。

そのためにも、まずは四国サテライトオフィスを活用し、この場所での積極採用や、人材育成を行いたいと考えています。『選択肢が少なく、働ける環境が少ない』のであれば、弊社の働き方や社員の生き方が、その考えを変えていく第一歩になれば嬉しいなと感じています。」

三好市に設立したオフィスは、地方移住者を集める拠点として、また CI のメンバーの開発合宿や市民との交流拠点としても活用していく予定とのこと。早速、今期 3 名の採用を目標にエンジニアの募集を開始しています。「興味のある方がいましたら、ぜひお問い合わせください。」



デジタル用語解説

- *1 **DX** / デジタルトランスフォーメーションの略で、デジタル技術を駆使して業務を変革し競争上の優位性を確立すること
- *2 **UX** / ユーザーエクスペリエンスの略で、商品やサービスを通じて得られるユーザー体験のこと
- *3 **UI** / ユーザーインターフェイスの略で、WEB サービスやアプリケーションなどユーザーの目に触れるすべてのもの
- *4 **Salesforce (セールスフォース)** / 世界的に有名なクラウドサービス。営業活動の効率化や顧客への適切なアプローチなど様々なサービスがある
- *5 **リモートワーク** / 働き方の一つで、オフィスに行くことなく「リモート = 遠隔」で業務を行う



2023年9月1日開所

株式会社アクトビ

本社：大阪市西区



「株式会社アクトビ」は、デジタル領域のプロフェッショナルとして「デザインと技術」を駆使し、*1DX 支援、ソフトウェアの企画開発運用、*2UX/ *3UI デザイン、プロダク

ト (商品) の企画開発・運用、*4Salesforce^{セールスフォース} の運用支援・開発コンサルティングを行っている会社です。「テクノロジーを軸に社会の仕組みをつくる」をミッションに、本質的な課題解決を行うことに長けた組織です。

「これからの社会の仕組みにはテクノロジーが必須になります。私たちは中途半端な知識ではなく、適切にテクノロジーを理解した人が正しいものを正しくつくることができれば、世の中は正しいもので溢れ返るはずだと信じています。」と、藤原代表は語ります。

今後、四国オフィスではUターンIターン採用の他に、高卒・専門学校卒の人材を地域で採用し、セールスフォースを軸としたITコンサルタントとしての育成が行われます。また、三好市が進める「地域のデジタル化推進拠点、推進計画策定支援業務」では、その専門的な立場で参画。「DX 人材育成講座」の講義を実施したり、業務過程や顧客情報のデジタル化による営業分析など、企業の DX を推進できる人材育成を行います。

池田町マチのオフィスは元々化粧品店だった空き店舗を改装した。内装は大阪の本社と統一したデザインとなっている。「下校する高校生が気軽に立ち寄ってもらえるスペースになれば」と藤原代表は話す。



ごあいさつ



株式会社 CI
代表取締役
湯尾 智頭 さん

この度は三好市にて、四国サテライトオフィスを開所できたこと、社員一同本当に嬉しく思います。開所式当日は、たくさんのお客様の皆さまにご来場、お祝いいただきました。三好市の皆さまが、

日頃から私たちの活動を応援してください、ご協力くださったからこそ、今回のオフィス開設、開所式を行うことができましたと実感しています。皆さま、本当にありがとうございました。

ごあいさつ



株式会社アクトビ
代表取締役 CEO
藤原 良輔 さん

行政の皆さまの熱い思いやサポート、地域の方々の温かさを感じ、ぜひお力になりたいと感じました。地元を離れなくても最先端の仕事ができる環境や、ITコンサルタントになることができ、キャリアの選択肢を提供したいと考えています。四国オフィスを拠点に三好市の抱える課題解決に尽力いたしますので、今後とも皆さまのご愛顧の程よろしくお願いいたします。